Super GT
Rd5 Suzuka
Race Report
2022/08/27-28

General Comments:

今まで鈴鹿だけは納得のいくリザルトを残せていませんでした。そんな思いもある中、シリーズに関してはもう一度ここで表彰台に乗り、大量ポイントを持ち帰る必要がありました。

Qualify : P15

フリー走行では、タイヤとマシンのバランスはまずまずの感触でした。
今大会もQF1は自身に託してもらう事になりました。Hardタイヤで挑んだのですが、Pit Outして直ぐに良いグリップ感を得ていました。タイヤを丁寧に温め、いざアタックへ。タイムは1`46.260。このタイムを見た時は、「QF1はギリギリ突破できただろう」と思っていました。しかし、結果はまさかの15番手。最下位でした。無線で順位を知らされた時はかなりショックでしたが、チームやBaguette 選手に励ましてもらい、気持ちを切り替えていくことが出来ました。

300km Race : P1

今回の決勝450kmレーススタートもBaguette選手が担当。
スタート直後のS字1つ目で、ライバルがBaguette選手の目の前でスピンしましたが、冷静に避けてポジションを1つ挙げてくれました。スタート直後のBaguette選手はとても強力ですが、こういった場面でも冷静に潜り抜けてくるあたりが凄いなと実感。
その後は、17Lap目に#37号車をシケインで仕留め13番手まで追い上げてくれました。
そして、36Lap目にPit Inし自身へ交代。チームのPit作業は完璧で、コースへ戻った時も良い場所（空いている所）で送り出してくれました。ここからは、自身がやるべき事は全力で戦って「生き残る」という事。Pit作業を迅速に行ってくれたお陰で自然と順位を上げ一時は7番手にまでに上がっていました。
そして、自身に変わって16Lapを過ぎた辺りで、130Rでクラッシュ車両を目撃。SCが出る前にPitへ飛び込み作業を済ませました。この時の作業もチームは慌てずきっちり作業をこなしてくれたおかげで、コースに戻った時には4番手となっていました。
SCが終えてからは、自分が何番手を走っているかも忘れて、もう無我夢中でした。しかし、沢山のバトルがある中で一瞬芝生に追いやられてしまった瞬間があり、大量の草がラジエーター等の冷却パイプに入り込み後半はいくつかの警告アラームが点灯。壊れてしまうかもしれないとナーバスになりましたが、何とか着実にポジションを上げ、ラスト3Lapではトップに立つことが出来ました。その後はマシンの状態を労わりつつ1位でゴールする事が出来ました！！！皆様に感謝です！！！

反省点と向き合う

スポンサーの皆様、応援して頂き有難うございます。
また、Rd5鈴鹿の応援も有難うございました！

今大会は、優勝が出来るとは思ってもいませんでしたが、
チームと共に全力で戦い抜いた結果、最高の結果を
掴み取る事が出来ました。これも変わらず皆様に応援して
頂いているお陰です。本当に有難うございます！！！

シリーズランキングでも首位に立ち、2位に対して大きく
リードしています。しかし、次からはワンミスが命取り。
簡単にシリーズランキングはひっくり返されてしまいます。
優勝出来たとはいえ、自身の走りや準備の仕方に反省点は
あります。
しっかしと向き合い次戦に向けて改善していきます！！！

引き出し、応援の程宜しくお願い致します！！！